

令和元年度 公共交通事故被害者等支援フォーラム

公共交通事業者の安全意識のさらなる向上、被害者支援の意義等についてより一層の理解を深めていただくため、関東運輸局では平成27年度より「公共交通事故被害者等支援フォーラム」を開催しております。

本年の講演では、8.12連絡会 事務局長 美谷島 邦子 様より「被害者の立場から望むこと『いのちの授業』」と題し、これまでのご経験談を交え、参加者の心に響く貴重なお話をいただくことができました。

また、日本航空（株）総務部危機管理グループ 三本 滋 様及び、ご被災者相談室東京相談室 八木橋 宣之 様のお二方から「航空会社の事故対応」と題し、1985年に発生した123便事故の被害者及び御遺族に対する御対応を中心に、日本航空（株）のご被災者相談室の活動並びに安全啓発センターについてお話をいただき、参加者から高い関心が寄せられました。

参加いただいた方々からは「安全安心に命を輸送するという公共交通事業者の使命を改めて感じました。」、「自社全職員に本講演を受けさせたいと思った」、「今後も是非、継続して実施してください」等の感想をいただきました。

➤日 時 令和元年11月25日（月） 14時～17時

➤場 所 九段第3合同庁舎11階
国共用会議室

➤参加者数 52名（鉄道、バス、航空など 39事業者）



➤次 第（敬称略）

開 会

講 演 「被害者の立場から望むこと『いのちの授業』」

8.12連絡会 事務局長 美谷島 邦子

講 演 「航空会社の事故対応」

日本航空（株）総務部危機管理グループ 三本 滋

// ご被災者相談室東京相談室 八木橋 宣之

情報提供 公共交通事故被害者等支援の現状

国土交通省関東運輸局

交通政策部消費者行政・情報課 課長 遠藤 幸

閉 会